

第2回 日本認知症の人の 緩和ケア学会学術集会

JSPCD

人権としての「認知症の人の緩和ケア」を
考える
〜ケアの場で、街で、みんなで〜

日時 | 2026
4.25 Sat ▶▶ 4.26 Sun

会場 | 完全Web配信(オンデマンド配信あり)

参加費 | 学会員:4,000円 非会員:6,000円 (不課税)

学術集会長

平原 佐斗司 東京ふれあい医療生活協同組合 オレンジほっとクリニック
地域連携型認知症疾患医療センター

副学術集会長

佐藤 典子 順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター
早川 景子 チームたね

【お問い合わせ】

一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会第2回学術集会運営事務局
〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階
株式会社 プロコムインターナショナル内

TEL : 03-5520-8821

FAX : 03-5520-8820

Mail : jspcd2@procom-i.jp

第2回学術集会プログラム

学術集会長講演

声なき人の声をきく 重度から末期の緩和ケア

オレンジほっとクリニック 平原 佐斗司

特別講演

コンパッションネート
シティと認知症

慶應義塾大学
堀田 聡子

当事者の声から学ぶ、
認知症の人の緩和ケア

樋口 直美

パーソン・センタード・
ケアと認知症の人の
緩和ケア

国立長寿医療研究セン
ター・浜松医科大学
鈴木 みずえ

教育講演

認知症の人の意思
決定の最近の動向

国立がん研究セン
ター東病院
小川 朝生

認知症の人の緩和
ケアと臨床倫理

国際医療福祉大学
荻野 美恵子

認知症の人の転
倒と緩和ケア

京都橘大学
征矢野 あや子

認知症とセルフ
ネグレクト

健康長寿医療セ
ンター
井藤 佳恵

行動心理症状
(BPSD)を環境
から考える

北海道医療大学
山田 律子

メインシンポジウム・シンポジウム

重度から末期の
認知症の人の緩和
ケア

コンパッションネート
シティと認知症
の人の緩和ケア
～地域での実践例
と実践者対談～

新しい認知症観か
ら考える身体拘束
撲滅への道のり
～身体拘束に頼ら
ない環境づくりと
ケア実践～

認知症の人の家
族の看取り経験
から学ぶ

地域における
BPSDと困難事例
への対応
～支援の実践と
これからの展望～

交流企画

しゃべり場

市民公開講座

老いと認知症との暮らし

大井 玄

※プログラムは変更になる可能性があります